

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	楽器レッスン3
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	授業内でプリント、譜面等を配布				
担当教員情報					
担当教員	下田武男		実務経験の有無・職種	有・プロドラマー	
学習目的					
ドラムという楽器の役割を知り、作曲をする上でのリズムのアイデアに役立てる。 リズムパターンの習得によりオリジナル楽曲制作に反映できるように細部にわたってのパターンを理解する。 DAWにおけるドラムパート制作のアイデアを育成することを目的とする。					
到達目標					
様々なスタイルのドラムのアプローチ方法を体得する。ロック、ポップスにとどまらず、シンプルなものでもジャズやラテンのリズムを叩けるようにする。 各ドラムパートの機能・役割を理解しそれぞれのスタイルに適応したリズムパターンを習得する。このことにより自身の作品に反映させること、また制作におけるドラムパターン入力 が支障なく滑らかに行えるようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	ドラミングの基本となるスティックコントロールやペダルワークから始め、譜面や音源を併用しながら実際のプレイを覚えていく。バックিংトラックを使い、他パートとの連動性、解離性などを体感していく。 様々なジャンルパターンを習得していく。				
注意点	この授業では細かいテクニックよりもドラムの楽曲に与えるインパクトを第一に考えて、シンプルでも特徴的なパターンを覚えていきます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	個人個人のスキルアップの度合いで評価する		
	平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	基本のストローク		ペダルワーク～エイトビートのリズムパターン、フォームをきれいに保つ。レディポジションを覚える		
2回	エイトビート		パターン・バリエーションバスドラムの位置が変わってもバランスを保つ		
3回	1 6分音符のフレーズ		1 6分音符でのスティッキング（手順）を覚える		
4回	ハイハットのコントロール		左足のコントロール（ゴーストモーション、オープンクローズ）		
5回	アクセントのコントロール		4種類のストロークの理解		
6回	バスドラムの1 6分コントロール		エイトビートの中にバスドラムの1 6分を入れる		
7回	シャッフル、3 連符		跳ねるリズムと3 連符の理解		
8回	裏拍に強くなる		ハイハットの裏打ち、メトロノームでの練習に慣れる		
9回	手足のコンビネーション		グルーピング・フレーズを覚える		
10回	表現力の強化		ゴーストノート、装飾音を綺麗に演奏する		
11回	足の連打（ダブルアクション）		スライドステップを覚える		
12回	シンコペーション、アウフタクト		裏拍の強調、不完全小節からのスタートに慣れる		
13回	チャート・リーディング		与えられた譜面の情報を演奏に変換する		
14回	フレージング		決まったリズムの流れに乗せてドラムフレーズを作る		
15回	まとめ		全体のまとめ		